

シナリオ	分類	リスク・機会	2023年度	2027年度	2030年度	2050年度
1.5°C シナリオ	移行 リスク	炭素税の導入・上昇 再エネ電力のエネルギーコストの上昇 包装材やプラスチック製品の「持続可能な製品」への移行によるコスト 市場の変化による収益の減少、事業コストの増加				
	機会	新しい製品・技術の開発によるコスト削減や収益増加、資産価値の向上等 消費者の嗜好を反映することによる収益の増加、市場競争力の強化				
4°C シナリオ	物理的 リスク	サプライヤーの被害によるサプライチェーンの分断 熱波や干ばつでの水不足による事業活動が停滞するリスク				